

～日本語ボランティア研修 2018～開かれた地域社会をめざして～

第5回 お話を聞く

聴覚障害者の日本語教室

講師：金 南口

(認定 NPO 法人 名古屋ろう国際センター 理事長)

聴覚障害者にとっての第一言語は手話であり、日本語は第二言語になることはあまり知られていません。そのため、聴覚障害者が改めて日本語を学ぶ場は少なく、読み書きが苦手なまま過ごしている人も多くいます。そんな聴覚障害者の手助けになればと日本語教室を始めました。実際の日本語教室の様子をお話しすることで、聴覚障害者にとっての日本語はどんなものを少しでも理解していただければと思います。

日 時 : 2018年9月8日(土)

午後1時30分～午後3時00分

場 所 : 名古屋国際センター 5階 第1会議室

対 象 : 日本語ボランティアおよびその活動に興味のある方

定 員 : 50名

参 加 費 : 東海日本語ネットワーク会員 無料 / 一般 500円

申 込 込 込 : 不要

質 問 受 付 : 講師へのご質問は、一ヶ月前までに下記 URL からお送りください。  
時間の都合等により全てのご質問にはお答えできない場合があります。

<http://tnnjp.com/form01.html>

問 合 せ 先 : 名古屋国際センター交流協力課

TEL 052-581-5689 FAX 052-581-5629

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

《次回予告》 お話を聞く会 10月13日(土)

テーマ：(仮)「わが盲想」

講 師：モハメド オマル アブディン (学習院大学)

★「東海日本語ネットワーク(TNN)」は日本語ボランティアの連絡組織です。主に、愛知・三重・岐阜・静岡の各県で活動を展開しているボランティアグループとボランティア個人が会員になっています。★この事業は TNN が、名古屋市の指定管理を受けている NIC との共催で行っています。★TNNでは、昨年度に続き、名古屋国際センター(NIC)の共催を得て、一般の方々にも参加していただける「日本語ボランティア研修 2018 開かれた地域社会をめざして」を開催します。★現在、ボランティアとして活動している方、これから関わろうと考えている方を対象に、広く日本語ボランティア活動に関する学習・交流の場を提供し、外国人住民と共生する地域社会のあり方を考えていきたいと思ひます。★研修会は、8月と、12月に開催される「日本語ボランティアシンポジウム」とその準備の11月を除き、毎月行ひます。